

[http://www.ksknet.net/linuxjq/post\\_7.html](http://www.ksknet.net/linuxjq/post_7.html)

lsmod insmod modprobe depmod rmmod などすべてモジュール関連のコマンドである。

モジュールの依存関係を記述した modules.dep を作成

```
depmod -a
```

/lib/modules/[ カーネルバージョン ]/ 以下に作成されます。

/etc/rc.d/rc.sysinit ファイルの中でも実行されているためシステムの起動時などにも更新されている

modprobe コマンドはこの modules.dep を参照してモジュールの依存関係を決めている。

ロードされているモジュールの一覧を表示

```
lsmod もしくは cat /proc/modules
```

モジュールをロードする

```
insmod [ モジュール名 ]
```

モジュールをアンロードする

```
rmmod [ モジュール名 ]
```

モジュールに関する情報を参照する

```
modinfo [ モジュール名 ]
```

依存関係をチェックしながらモジュールをロードする

```
modprobe [ モジュール名 ]
```

依存関係をチェックしながらモジュールをアンロードする

```
modprobe -r [ モジュール名 ]
```

## ドライバとモジュール

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20071024/285418/>

(一部抜粋)

デバイス・ドライバには、カーネル内部に組み込む方法と、モジュール形式にする方法があります。何らかの理由で取り替えないといけないことになれば、カーネルに組み込んだ場合は再度カーネルをコンパイルし直す必要があります。これでは不便なので、モジュールとしてコンパイルしておき、使用するモジュールの指定を変更するだけで、別のネットワーク・カードに簡単に

取り替えられます。